

SWISS CULTURE IN JAPAN SUMMER 2014 夏季号

07—
09 月



JULY

- FÉLIX VALLOTON: LE FEU
SOUS LA GLACE
- 5→ BALTHUS RETROSPECTIVE
- 4-12 ORCHESTRE DE LA SUISSE ROMANDE
- 6 FUKAMI SATOMI, FUJIWARA DOZAN &
ORCHESTRE DE LA SUISSE ROMANDE
- 7-21 HULA HONEYS JAPAN TOUR 2014
- 8→ CHILDREN'S BOOKS FROM SWITZERLAND:
THE LAND OF HEIDI AND FAIRY
- 12-27 EXHIBITION: HANS FISCHER
- 16→ EDO PERIOD AS SEEN BY CASPER BRENNWALD OF THE SWISS DELEGATION
- 22-26 YUTAKA SHIINA-DOMINIQUE GIROD QUINTET
- 25-30 LUGANO 4-TUNES: TOUR IN JAPAN
- 26 SHAKUHACHI AND JAZZ PIANO CONCERT

AUGUST

- 9 THE 19TH ASHINAGA CHARITY CONCERT WITH SWISS ENSEMBLE ENZIAN
- 17-21 DALCROZE EURHYTHMICS INTERNATIONAL CONFERENCE 2014
- 22→ FLAVIO FERRI BENEDETTI & ENSEMBLE IL PROFONDO

SEPTEMBER

- 5-7 SWISS ELECTRO-JAZZ NIGHT AT THE 13TH TOKYO JAZZ FESTIVAL
- 10 ALPHÉE OF THE STARS / ALPHÉE DES ÉTOILES
- 12-17 CONCERTS BY KAZUKI YAMADA, CONDUCTOR
- 13 THE SWISS MODEL –SUSTAINABLE INNOVATIONS FOR JAPAN-
- 23→ STEPHAN SPICHER SOLO EXHIBITION «BLOSSOM»
- 24 BASTIAN BAKER «TOO OLD TO DIE YOUNG» JAPAN EDITION
- 25→ MASTERPIECES FROM KUNSTHAUS ZURICH

150

Anniversary of Diplomatic Relations
between Switzerland and Japan



日本・スイス国交樹立記念



FÉLIX VALLOTTON: LE FEU SOUS LA GLACE / THROUGH SEP 23



KAZUKI YAMADA / ORCHESTRE DE LA SUISSE ROMANDE / JULY 4 - 12



EDO PERIOD AS SEEN BY CASPER BRENNWALD / JULY 16 - OCT 19



HULA HONEYS JAPAN TOUR 2014 / JULY 7 - 21



Yutaka Shiina-Dominique Girod Quintet / JULY 22 - 26



STEPHAN SPICHER SOLO EXHIBITION «BLOSSOM» / 23 SEP - 30 OCT



BASTIAN BAKER «TOO OLD TO DIE YOUNG» / SEP 24



MASTERPIECES FROM KUNSTHAUS ZURICH / SEP 25 - MAY 10, 2015

2014年は、日本とスイスの国交樹立150年を祝う記念の年です。
一年を通して、盛りだくさんのプログラムやすばらしい事業をお届けいたしますのでご期待ください。

7月

↓ 「ヴァロットン 一冷たい炎の画家」展 →

スイス・ローデンに生まれ、フランス・パリで活躍した画家、フェリックス・ヴァロットン (1865-1925) の日本の回顧展。ヴァロットンは、白と黒のみの鮮烈なコントラストの革新的な木版画や、数多くの油彩画などにより、20世紀以降の様々な芸術潮流にも影響を及ぼした。ヴァロットンの研ぎ澄まされた観察眼を通して描かれた世界には、神秘的な虚構性や抑圧された慾力が見えてきます。その多面性と鋭敏性が觀者を魅了します。

9月23日まで
ミムジ館美術館、東京
mimt.jp/vallotton

↓ バルテュス展 →

画家バルテュス (1908-2001) の国内最大規模、没後初の大回顧展が開催されます。世界の名だたる美術館のコレクションのみならず、公開されるもの少ない個人蔵の作品も含め、国内外ではほとんど見ることのできないバルテュス作品が並ぶ。また、バルテュスが晩年を過ごしたスイスのロシエールにて開催される「グラント・シャリ」の敷地内に建つアトリエも再現され、画家の知られざる創造と思考の空間が明らかになります。

7月5日-9月7日
京都市美術館、京都
[balthus2014.jp](http://www.balthus2014.jp)

↓ 山田和樹指揮 スイス・ロマンド管弦楽団 →

日本とスイスの国交樹立 150 周年、親善大使も務める山田和樹は、2009 年、ザンセン国際指揮者コンクールで優勝し、今ヨーロッパで最も注目される指揮者の一人。各地のトップオーケストラと共に重々、その評判が評価を呼び込んでおり、オーケストラからも熱烈なラブ콜을受けている。名門スイス・ロマンド管弦楽団とは 2010 年に初共演、衝撃的な成功をおさめ、即時に「首席客席指揮者」への地位が決まったというエピソードがあり、2012 年の既存指揮者コンサート日本でも大きな話題となりました。本公演は、マエストロが、相思相愛とも言ふつき合のアーティスト同行初めての来日公演。オーケストラの色彩感覚から音色、華やかで印象的なフレーナージングで紡がれるプログラムが予定。また同氏が信頼を寄せるヴァイオリニスト樺本大進氏との共演にも期待が高まる。

7月4日
ハーモニーホールふくい、福井
愛媛県芸術劇場コンサートホール、愛媛
7月6日
横浜市などみらいホール、神奈川
7月8日
サンクトペテルブルク、東京
7月9日-10日
東京芸術劇場コンサートホール、東京
7月11日
倉敷市民会館、岡山
7月12日
熊本県立劇場コンサートホール、熊本
www.japanarts.co.jp www.hfh.jp www.hfh/index.jsp
www.aac.pref.aichi.jp/gekiyo/index.html www.yaf.or.jp/mmh/index.php
www.suntory.co.jp/suntoryhall www.geikei.jp www.kpcf.or.jp/hall/shimin/shimin-koutsu-frame.html www.kengeki.or.jp

↓ 和洋の室内楽 音の階調 →

一深澤さとみ・藤原道山 + スイス・ロマンド管弦楽団
豊潤の深澤さとみや尺八奏者の藤原道山を中心とする一流の邦楽演奏家と、スイス・ロマンド管弦楽団のスペシャルメンバーや初共演。「音の海」など、近代日本で作曲された和洋混合の曲や、スイスを代表する作曲家アルチュール・オーギュエルも演奏。一夜限りの夢の特別共演。

7月6日
横浜能楽堂、神奈川
www.ynt.jp/jpn

↓ HULA HONEYS JAPAN TOUR 2014 →

「エモトニック・サンシャイン」をキーワードに、スイスのチューリッヒを拠点にデジタル配信とレコードでの販売を中心に活動するイディオム・レーベル「HULA HONEYS」。2013 年の中国と日本のツアーや成功を受け、また、フルダーメルダーの特別日本盤 CD 「Unusual Vacation Music」の発売に合わせて、レーベルのアーティストの中から、フルダーメルダー (Feldermelder) と DJ の二ツ (Niki) が来日します。

7月7日-21日
東京、新潟 など
www.hulahoneys.net/

↓ 國際児童文学館展示：
ハイジと妖精の国 スイスの子どもの本 →

スイスでは、「ハイジ」をはじめ、多くの子どもの本が出版されています。特に絵本には古典的なクラシカルなフィッシャーの他、今年生誕 100 年を迎えるヨーハー・ホネgger・ラヴァターなど現代にいたるまで、世界の絵本界への影響は計り知れません。日本とスイスの国交樹立 150 周年を記念し、大阪府立中央図書館は、スイスの子どもの本を紹介する展示やクライアリー、お話し会などを開催します。

7月8日-9月21日
大阪府立中央図書館 国際児童文学館、大阪
www.library.pref.osaka.jp/site/jibunkan

↓ メルヘンの国マイスター：
ハンス・フィッシャー 絵本原画展 →

スイス人の絵本作家ハンス・フィッシャー (1909-1958) の絵本原画が開催。「ごねこひっく」や「フレームのおんぐくさい」、「長ぐつをはいたねこ」に加え、スイスの教科書に描いた作品など、約 50 件が展示されます。

7月12日-27日
刈羽村生涯学習センター「ラビカ」、新潟
www.rapika.or.jp/library/Hans-Fischer_26.html

↓ 通商条約150周年記念スイス使節団が見た幕末の日本展 →

一カスパー・ブレンフルード日記を中心として
日本とスイスが通商条約を締結したのは文政 3 年 12 月 29 日。スイスは日本と通商条約を結んだ 8 国の団体となる。スイス使節団が到着した時の日本は攘夷の風が吹き荒れ、条約を結ぶことは容易ではなく、使節団はねばねば交渉を繰り返した。展示では、使節団の一員として来日したカスパー・ブレンフルードが記した日記を題材に実物交換の様子や日本の政治情勢を紹介します。

7月16日-10月19日
横浜開港場、神奈川
www.kaiuku.city.yokohama.jp

↓ 検名豊&ドミニク・ジロー クインティット: 日本盤 →

スイス人ピアニスト、ドミニク・ジローのカット (ガブリエル・ダルヴィ (as)、トマス・ルッツ (ts)、ライオネル・ボッカラ (ds)) にピアニストの検名が加わるクインティットのツアーやスイスと日本との間で開催されます。

7月22日-26日
名古屋、静岡、千葉、東京
www.dominiquegirod.ch
home.att.ne.jp/~y-shinna/live.html

↓ Lugano 4-Tunes: 来日公演 →

ルガーノ市の音楽院スヴィツェラ・イタリアーナ (Conservatorio della Svizzera Italiana) で学ぶ若き音楽家たちで構成される楽団四重奏団「Lugano 4-Tunes」が初来日し、全国各地で公演を行なう。彼らの来日ツアーアップには、スイスのテレビ局が同行し、ドキュメンタリー番組を作成予定など、スイスで注目の期待の新人。

7月25日-30日
和歌山、大阪、群馬、東京、静岡
Tel: 03-5957-1512 (ミッテンwald) e-Mail: mittenwald-vn@nifty.com

↓ 日本・スイス国交樹立150周年記念コンサート:
尺八とジャズピアノの共演～映像も交えて～ →

スイス人ピアニスト、作曲家そして映像作家であるロジェー・ワルツが関西を拠点に活躍する尺八奏者の松本太郎とコラボートを実現。2004 年から演奏活動を共にしている彼らの音楽は、和洋楽器の組み合わせの妙を見ると、このユニットでは、2006 年、CD 「Live」、2008 年夏、CD 「Immortal Remains」をリリース。2008 年、ファーストイントパクト (First Impact) 主催第一回「音のアーティスト・コンクール」クリエイティ賞受賞など。

7月26日
なな 100 会館、奈良
予約: 080-5333-9375

↓ 8月

9 第19回あしながチャリティコンサート: アルプスに響くスイスヨーロッパと民俗音楽の調べ →

東日本被災地のためのレインボーハウス建設支援として開催されるチャリティコンサート。収益はあしなが育英会 (NGO) に寄付されます。スイスと日本の国交樹立 150 年の記念として、スイスモデルを中心としたレパートリーで知られる「スイスアンサンブルエンツィアン」が美しいスイスの地元音楽を贈ります。

8月9日
あしながおばさん S Tel: 0428-23-8075 (18:00)、042-579-3925 (19:00) →

17 ダルクローズ・リトミック国際大会2014 →

スイスの作曲家、音楽教育家であるエミール・ジエックニル・ダルクローズ (1865 ~ 1950) によって創られた、音楽を統合的かつ理論的に学ぶための音楽教育法、リトミック。海外より 16 名、国内より 5 名の講師陣を迎え、ワークショップ等を開催します。

8月17日-21日
昭和音楽大学、神奈川
www.j-dalcroze-society.com/Conference2014/ja/index.html

22 来日コンサート: FLAVIO FERRI BENEDETTI & ENSEMBLE IL PROFONDO →

日本とスイスに開拓を持つ若手音楽家の育成および国際文化交流の促進を支援するスイス・バーゼルを拠点とする「アヤメ」が主催するコンサート。世界からバーゼルに集まる若い才能を日本に紹介します。

8月22日-9月7日
札幌、函館、岩手、山形、富山、京都、東京
www.ayame-foundation.com/

9月

5 第13回東京JAZZ: スイスジャズ エレクトロ・ナイト →

第13回を迎える「東京JAZZ」のプログラムに、今年は特別な「スイスジャズ エレクトロ・ナイト」が加わります。スイスのエレクトロ・ミュージック界の第一線で活躍するアーティストが参加し、夏の東京の夜を彩ります。

9月5日-7日
東京国際フォーラム、COTTON CLUB、東京
www.tokyojazz.com

10 ドキュメンタリー映画「星の子アルフレッド」 →

スイスを舞台とした、カナダ制作のドキュメンタリー映画の上映会が開催されます。アルフレッドは造伝子隕石のために発達に遅れている。父ゴーは、アルフレッドを特別学級に入れず、スイスのアルフレッドに一年間移り住む。大然の中で娘の成長を見守ることにして。父である映画監督ゴー・ラティコップが、娘アルフレッドの日常を愛情深く描き、教育とは何かを問いかける。2013 年第 40 回日本食・福祉教育カタログ「優秀賞作品」。

9月10日
カナダ大使館 オスカ・カービー・ジョンソン、東京
www.ca-canadianinternational.gc.ca/japan-japon/index.aspx?lang=jpn

12 朝霧山と樹木指揮コンサート →

日本・スイス国交樹立 150 周年記念親善大使であり、スイス・ロマンド管弦楽団の首席客演指揮者を務める山田和樹指揮によるコンサートが日本フィルハーモニー交響楽団、東京混声合唱団との共演で開催されます。

9月12日-13日
サンクトペテルブルク、東京 (日本) イルハーモニー交響楽団
9月17日
いすみホール、大阪 (東京混声合唱団)
www.suntory.co.jp/suntoryhall www.izumihall.co.jp

13 シンボジウム: 「新しい日本の選択」 →

~スイスモデルを考える~

経済大国として発展してきた日本でも、ここに来てかつての活力を失い、地域格差の広がりや東日本大震災・福島原発事故など、新たな難題に直面している。この状況を打ち破り、課題を克服するために何が必要なのか、スイスを例に検討する。

9月13日
大阪国際交流センター、大阪
www.g7gallery.com

23 シュテファン・シュピーヘル個展 «BLOSSOM» →

~白砂村莊 橋本閑雪記念館~

「ビリュニア・ミニマリズム」を唱え、東洋美術の伝統から多くを吸収し取り入れたスイス人画家、シュテファン・シュピーヘルの作品展が、橋本閑雪記念館の新館こけら落し記念として開催されます。「BLOSSOM: 開花」という名称で知られる一連の代表作品や、最新作も展示します。

9月23日-10月25日
白砂村莊 橋本閑雪記念館、京都
www.g7gallery.com

24 パスティチ・ベイカー →

「TOO OLD TO DIE YOUNG」日本盤CDデビュー

MTV EUROPE MUSIC AWARDS 2013 ベスト・スイス・アクト、SWISS MUSIC AWARDS 2014 ベスト・アルバム・オブ・ザ・イヤー (ポップ / ロック部門)、ベスト・ロマンディー・アクト等、数々の賞を 2012 ~ 14 にかけて受賞中、スイスを誇る、若きビップ / フォーク・シンガー、バスティアン・ベイカーの日本盤 CD デビューが決定。ヨーロッパ中でヒット曲が続いている「Too Old To Die Young」を含む全 12 曲が日本デビュー。

9月24日
全国の販売店で発売開始
www.rapika.or.jp/library/Hans-Fischer_26.html

25 チューリヒ美術館展 →

スイスを代表する美術館の一つで、世界最古の近代美術コレクションを誇るチューリヒ美術館。

その所蔵作品を、日本で初めて大規模に紹介する展覧会が開催されます。19世紀の印象派から 20 世紀のチューリヒアリストまで、近代美術史を彩る巨匠たちの傑作約 70 点を展示する。

9月25日-12月15日
国立新美術館、東京
www.suntory.co.jp/national-museum/tokyo/

2015 年 1 月 31 日-5 月 10 日
神戸市立博物館、兵庫

zurich2014-15.jp

26 検名豊&ドミニク・ジロー クインティット: 日本盤 →

スイス人ピアニスト、ドミニク・ジローのカット (ガブリエル・ダルヴィ (as)、トマス・ルッツ (ts)、ライオネル・ボッカラ (ds)) にピアニストの検名が加わるクインティットのツアーやスイスと日本との間で開催されます。

7月22日-26日
名古屋、静岡、千葉、東京
www.dominiquegirod.ch
home.att.ne.jp/~y-shinna/live.html

27 通商条約150周年記念スイス使節団が見た幕末の日本展 →

一カスパー・ブレンフルード日記を中心として